



海と共

発行 宮城県漁業協同組合 〒986-0032 石巻市開成1番27 TEL0225(21)5711 FAX0225(21)5640



● 東松島市：浜市漁港

主な内容

- J F 全国代表者集会開催
- 第29回全国豊かな海づくり大会開催
- みやぎまるごとフェスティバル2009開催
- 共販情報
- 主な一般経過
- 第12回経営管理委員会開催
- 第13回経営管理委員会開催
- 2009年秋の勲章受章者並びに漁協運動功労者が発表
- みやぎ食料自給率向上県民運動
- 仙台湾における水産動植物の保護区域設定
- 「振り込め詐欺」が急増中
- J F 共済

JF全国代表者集会開催



全国代表者集会（右端：服部JF全漁連会長）

さる10月30日、JF全漁連は東京・グランドプリンスホテル赤坂で「JF全国代表者集会」を開催し、今後5年間の新運動方針「JFグループ 組織・経営・事業戦略（2010～2014年）」及び特別決議「組織・経営・事業改革の断行と水産政策の確立に関する特別決議」を採択しました。

当日は、全国のJF代表者ら550人が参加、JFみやぎから役員15名、職員3名、共水連宮城支店から1名が参加しました。集会はJF全漁連副会長である本組合木村会長の開会宣言で幕を開け、坂本JF全国漁青連会長のリードでJF綱領を全員で唱和した後、服部JF全漁連会長の挨拶等につき、桜庭JF全漁連副会長（JF北海道漁連会長）が新運動方針を提案、併せて、当集会にあわせて作成されたDVD「協同(とも)に生きる」の上映が行われました。

続いて、JF明石浦(兵庫県)戎本組合長より「販売事業活性化への取組みについて」、JF山口(山口県 県一漁協)田中組合長より「山口県の漁業と漁協の再生-5ヵ年の経営健全化計画達成への取組-」がそれぞれ報告され、宇都JF全国女性連会長の呼びかけで新運動方針は採択されました。そして、特別決議が大井JF全漁連総合政策部会長（JF岩手漁連会長）の提案により満場一致で採択、佐々木JF全漁連副会長（JF京都漁連会長）の閉会のことばで幕を閉じました。

新運動方針 JFグループ 組織・経営・事業戦略（2010～2014年）要旨

厳しい社会経済情勢の中、協同組織であるJFの意義・役割を再認識し、JF自ら将来ビジョンを掲げ、組織・経営・事業改革を行うことにより、組合員の経済・社会的地位の維持・向上を図り、水産業・漁村の活性化並びに国民経済の発展に貢献する。

組織・経営・事業改革の断行と水産政策の確立に関する特別決議要旨

JFグループすべての構成員は、JFの役割・存在意義を再確認し、組織・経営・事業の諸改革の断行に不退転の決意で取組むとともに、これを支援するわが国水産業の再生に向けた抜本的な水産政策の確立により、組合員の経済的・社会的地位の向上を図り、水産業・漁村の活性化並びに国民経済の発展に寄与することを決議する。



JFみやぎ代表者（2列目左端：阿部理事長）

第29回全国豊かな海づくり大会開催

JF全国代表者集会の翌日、10月31日、「守り育てる 豊かな海は みんなの未来」をテーマに東京海洋大学(品川キャンパス)において全国600人の水産関係者が出席し、第29回全国豊かな海づくり大会が開催されました。

JFみやぎからは木村経営管理委員会会長、尾形経営管理委員、菊地経営管理委員、佐々木経営管理委員、阿部代表理事理事長の5名が代表として出席いたしました。

天皇皇后両陛下ご臨席のもと、今回からは農林水産省だけでなく環境省も後援し、特に藻場・干潟の回復をはじめとした環境保全活動を大き

くアピールした大会となりました。あわせて、過去28回の大会を映像で振り返り、大会がこれまで引き続き開催されてきたことの意義を再確認するとともに、決意を新たに豊かな水産資源の回復や海の再生に努力していくことが決議されました。

両陛下からはクロアワビ・マダカアワビ・フクトコブシの稚貝のお手渡しが行われ、それぞれが地元を持ち帰り後日海に放流されました。

最後に、服部郁弘豊かな海づくり大会推進委員会会長（JF全漁連会長）から次期開催県の古田岐阜県知事へ大会旗の引継ぎが行われ、式典は閉会されました。

来年は6月に岐阜県で開催される予定です。

みやぎまるごとフェスティバル 2009開催

去る10月17日(土)18日(日)の2日間、県庁前駐車場・勾当台公園・市民広場等を会場に、「みやぎまるごとフェスティバル2009」が開催されました。

このフェスティバルは、宮城県及び仙台市などの16団体で構成する実行委員会主催のもと開催され、当宮城県漁協も主催団体として毎年参画しております。

今年で10回目を迎えたフェスティバルは、秋の恒例行事として広く県民等に定着していることから、食材王国宮城を代表する特産品の水産・農産物を求め大勢の買い物客で賑わいました。



買い物客で賑わうJFみやぎ漁協の販売ブース

会場は、県内各地の水産・農産物加工会社など約100団体が専用ブース毎に別れ、当漁協

も県庁前駐車場に専用ブースを設け、「生かき、活ほたて、生さんま、塩蔵わかめ、すき昆布、ふのり、とろろ昆布」を市場価格より割安にて提供いたしました。

初日は塩蔵ワカメ、すき昆布などの乾物の売れ行きが好調で、2日分用意した品物が1日で売り切れてしまい、急遽2日目の販売用に追加発注しましたが、これらも全て完売いたしました。

また、以前から要望のあった生かきは、パック品だけではなく、水なし袋入（ロケット）の品物を用意して販売したところ、終了時間前には販売予定数量が売り切れる盛況ぶりとなりました。



殻付かきの無料試食コーナーに長蛇の列

漁協ブースは販売と併せ、殻付かきを「蒸しがき」にした無料試食コーナーも設置、品定めをしている方や品物を購入していただいた方に400個を無料で配布し、試食された方々より「プリプリしていてとてもおいしい」と好評を得ておりました。

試食コーナーでは、漁船海難遺児を励ます宮城県協議会と宮城県水難救済会の募金活動を行い、試食した方々や買い物客より心温まる支援をいただきました。

今後も漁協として宮城県産の水産物の販売促進に繋がるように、このフェスティバルに参加してまいりますとともに、今回ご協力いただいた皆様はこの場をお借りしましてお礼申し上げます。

共 販 情 報

〔乾のり〕

今シーズン初めての乾海苔入札会が11月16日（月）塩釜総合支所乾海苔共販所において実施され、前年初入札会の上場数量を549万枚上回る3,922万枚が上場され、商社間の雰囲気は当面必要とする業務筋の買いが進み、平均単価は前年同期比82銭安の9円62銭となり、共販金額は3億7,736万円となり、昨年同期の共販金額を2,532万円上回る結果となりました。

高値は、矢本・優（イ）の2,405円/100枚で、21,600枚が上場されました。



乾海苔初入札会（見付けする買受人）

〔鮮かき〕

今年度のかき共販は9月29日より開始されましたが一部の海域で放卵が遅れたかきが見受けられたことから、卵持ちかきを選別しての出荷を強いられた地区はあったもののほぼ順調なスタートとなりました。

9月29日・30日における共販数量は75,014kg共販金額138,330千円、平均価格1,844円/kgとなっております。

10月期における共販数量は740,582kg、共販金額970,764千円、平均価格1,311円/kgとなりました。

今日の経済情勢を反映し、消費者の低価格志向の高まりと共に量販店からのかき買受人に対し納品価格の低価格化の要求が強められており、産地価格の形成にも大きな影響を与えておりま

す。

今年度は、全県での剥きかきの生産数量を1日あたり35トンと定め、計画生産に基づいた供給に努め価格維持の側面を持ちながら対応しておりますが、かきの消費が伸びておらず臨時のカキ剥き休みを実施し、価格維持に努めていただいております。

一日も早い景気の回復と、これからの消費の拡大に期待するところであります。

漁協としては、かきの消費宣伝の為に㈱ポッカコーポレーションと11月・12月に首都圏を中心に大手流通企業を会場として、宮城のかきの共同販促を実施し、宮城のかきの消費拡大に努めます。

また、漁協主催による「親子かき養殖体験ツアー」を今年度は11月1日歌津支所・11月15日には松島支所、11月29日には志津川支所、12月6日には表浜支所の4会場でかき部会の方々そして女性部、支所職員の協力を頂き、消費者と直接交流を図りながら『生食用かきの安全性への取組み』・『宮城県産かきの美味しい食材としての魅力』をアピールし消費の拡大に努めます。

〔あわび〕

今シーズン11月分の鮑入札会が、10月30日（金）気仙沼、石巻各総合支所で北部地区・中部地区の入札が実施され、昨年の入札価格を北部では10kgあたり16,500円から14,000円上回る入札価格となり、@64,000～62,000円/10kgとなりました。

中部地区では10kgあたり16,000円から13,000円上回る入札価格となり@62,500～56,500円/10kgとなりました。

昨年度の入札価格が安かったことから、消化が進み、買受人の蓄養在庫も完全に消化されたことから、積極的な買付が行われました。

しかしながら、今日の経済状況にあっては、鮑販売価格を引き上げると売上数量の減少を招く状況にあり買受人の鮑販売環境は厳しい状況に置かれているのが現状であります。

平成 2 1 年度 共販品目別取扱実績

1 〔乾海苔〕

平成21年11月16日現在

	平成 2 1 年度	平成 2 0 年度	前年対比（％）
数 量（枚）	39,220,700	33,726,200	116
金 額（円）	377,367,371	352,040,634	107
平均単価（100枚）	962	1,044	92

2 〔鮮かき〕

平成21年11月16日現在

	気仙沼総合支所			石巻総合支所		
	数量(kg)	金額(円)	平均単価	数量(kg)	金額(円)	平均単価
累 計	246,281	329,976,559	13,398	787,546	1,20,065,360	12,952
前年同期	203,880	286,069,820	14,031	624,785	821,301,870	13,145
前年対比	121%	115%	95%	126%	124%	99%

	塩釜総合支所			合 計		
	数量(kg)	金額(円)	平均単価	数量(kg)	金額(円)	平均単価
累 計	165,250	226,392,910	13,700	1,199,077	1,576,434,829	13,147
前年同期	130,230	179,573,540	13,789	958,895	1,286,945,230	13,421
前年対比	127%	126%	99%	125%	122%	98%

※平均単価は10kg

主 な 一 般 経 過

- 10／ 1 第5回総合支所（塩釜・石巻）
合同のり部会
- 5 第12回経営管理委員会
- 7 第1回経理担当者会議
北上町十三浜支所事務所新築工事上棟式
- 8 七ヶ浜水産振興センター
第1回運営協議会
- 9 来春高卒者採用試験
- 11 雄勝町雄勝湾支所
第14回おがつホタテまつり
- 13 体質強化事業に係る実績報告説明会
- 14 用船事業実施状況検討会〔浦戸東部支所〕
- 15 第1回磯根資源部会
- 16 仙台湾小型漁船漁業部会
第5回宮城・福島実務者会議
- 19 第5回支所長会議
- 20 期中監事監査〔矢本支所〕

- 漁業緊急保証対策事業に係る説明会
体質強化事業漁業者グループ研修会
〔前網支所〕
- 21 期中監事監査〔雄勝町雄勝湾支所〕
平成21年度稚魚配分及び搬送日程会議
体質強化事業漁業者グループ研修会
〔石巻湾支所〕
- 22 第8回理事会
- 24 女性事務職員研修（入組3年以内者）
- 26 第3回コンプライアンス推進委員会
- 27 期中監事監査〔気仙沼地区支所〕
- 28 第13回経営管理委員会
体質強化事業漁業者グループ研修会
〔巨理支所〕
- 29 魚市場システム打合せ会
第6回総合支所（塩釜・石巻）
合同のり部会
- 30 あわび入札会（北部10:30）
あわび入札会（中部14:30）

- 10／30 体質強化事業漁業者グループ研修会
〔石巻地区支所〕
- 31 仙台湾小型漁船漁業部会
小型底びき網・固定式さし網・
せん漁業第2回合同委員会
- 11／1 親子かき養殖体験ツアー〔歌津支所〕
2 体質強化事業漁業者研修会〔表浜支所〕
5 第5回本所緊急かき部会
6 七ヶ浜水産振興センター運営協議会
8 東松島カキまつり産業まつり旬の市
〔鳴瀬支所〕
南三陸町志津川湾第2回さけまつり
〔志津川支所〕
- 10 期中監事監査～12〔本所〕
- 12 用船事業実施状況検討会
〔浦戸東部支所〕
- 13 経営管理委員と支所運営委員長懇談会
用船事業実施状況検討会〔亘理支所〕
- 15 親子かき養殖体験ツアー〔松島支所〕
第11回荒浜大漁祭り〔亘理支所〕
- 16 第1回乾海苔入札会
- 17 第9回理事会（終了後 監事監査講評）
- 18 若布関係支所運営委員長・支所長会議
- 25 第2回乾海苔入札会（合同）
第9回監事会

第12回経営管理委員会開催

宮城県漁協は10月5日、本所に於いて平成21年度第12回経営管理委員会を開催しました。目的事項に従い会議は進められ、始めに報告事項として次の7件が報告されました。

1. 一般経過報告
2. 8月事業実績
3. 第2回監事監査（随時監査）結果報告
4. 余裕金運用状況及び資金繰りリスク管理
5. 融資状況
6. 信用事業店舗再編にかかる取組状況
7. 今年度鮮カキ共販方針

続いて議事に移り、次の5議案が提案説明されました。

第1号議案

組合員資格決定に関する件

第2号議案

融資決定に関する件

第3号議案

宮城県漁協加工販売合同会社との事務委託契約の締結に関する件

第4号議案

資産自己査定実施要領の一部変更に関する件

第5号議案

1,000万円以上の資産の取得に関する件

第1号議案は、平成21年度定例組合員資格審査委員会の審査に基づき、組合員資格を決定することの承認を求めました。第2号議案は、宮城県漁協加工販売合同会社に対し、「貸出案件調書」のとおり貸付することの承認を求めました。第3号議案は、水産物の加工及び販売を事業目的とした宮城県漁協加工販売合同会社の設立（平成21年8月4日）に伴い、円滑なる運営を図るため、事務の一部引受けに関し、事務委託契約を締結することの承認を求めました。第4号議案は、資産自己査定実施要領を一部変更することの承認を求めました。第5号議案は、規程に基づき、資産を取得することの承認を求めました。

以上審議され、全議案可決承認されました。

第13回経営管理委員会開催

宮城県漁協は10月28日、本所に於いて平成21年度第13回経営管理委員会を開催しました。目的事項に従い会議は進められ、始めに報告として次の9件が報告されました。

1. 一般経過報告
2. 9月事業実績
3. 9月共済事業実績
4. 株式会社女川魚市場第2・四半期事業実績
5. 余裕金運用状況及び資金繰りリスク管理
6. 融資状況
7. 第2回内部監査結果報告
8. リスク債権の残高推移と償却債権の回収状況
9. 密漁にかかわる告訴

続いて議事に移り、次の4議案が提案説明されました。

第1号議案

平成21年度第2回監事監査結果に対する回答に関する件

第2号議案

出資金の持分譲渡に関する件

第3号議案

融資決定に関する件

第4号議案

100万円以上のリースに関する件

第1号議案は、平成21年度第2回監事監査

（随時監査）結果に対して、回答することの承認を求めました。第2号議案は、出資金を持分譲渡することの承認を求めました。第3号議案は、定款に基づき、貸出案件調書（大口貸出先：3億円以上）のとおり貸付することの承認を求めました。第4号議案は、規程に基づき、リース契約を締結することの承認を求めました。

以上審議され、全議案可決承認されました。

2009年秋の勲章受章者並びに 漁協運動功労者が発表

秋の勲章受章者・全漁連漁協運動功労者が11月3日、9月16日に夫々発表されました。秋の勲章受章者の伝達式は11月11日、東京・霞が関の農林水産省で行われ、その後、皇居で天皇陛下に拝謁いたしました。

また、漁協運動功労者の表彰式典・祝賀会は、今年度より廃止され各都道府県の長が行うこととなりました。

水産関係の受章者は、次のとおりです。

〈旭日双光章〉

・小野寺 芳太郎（82歳）

元県水産加工業協同組合連合会
副会長理事

〈瑞宝単光章〉

・菅原 豊一（82歳）

元気仙沼地区漁協代表監事

〈漁協運動功労者〉

・阿部 力太郎（66歳）

宮城県漁協代表理事理事長

《みやぎ食料自給率向上県民運動》

現在、宮城県では《みやぎ食料自給率向上県民運動》を展開しています。これは、県産食材の生産振興や消費拡大、食料事情や宮城の食材への理解を深めるとともに、生産現場に活気があふれ、安全でおいしい食材が安定的に生産され、また、安心して食べることができるよう県

民一人一人が生産・流通・消費のそれぞれの立場から食料自給率の向上に向けて行動する県民総ぐるみ運動です。

日本の食料自給率（カロリーベース総合食料自給率）は41%（平成20年度）であり、先進国の中で最低の水準です。その中で、豊かな自然と、水産物をはじめ多彩な食材に恵まれた宮城県の食料自給率（カロリーベース）は80%（平成19年度概算値）であり、全国で第10位となっています。

組合員各位におかれましても「宮城の食を守る担い手」として、県産食材の供給力の向上、消費拡大等に一丸となって取り組んでいきましょう。

尚、機関誌（下側：枠外）にみやぎ食料自給率向上県民運動キャッチフレーズを掲載しておりますのでご覧下さい。

【この件に関する問い合わせ先】

宮城県農林水産部農林水産政策室
食料自給向上対策班

（TEL：022-211-2884）

（FAX：022-211-2889）

仙台湾における水産動植物 の保護区域設定

仙台湾の主要魚種の一つであるマコガレイは平成10年度以降漁獲量が減少傾向にありました。

この要因の一つとしては、冬期における産卵親魚の過度の漁獲による産卵量の不足などが小型魚の減少へと繋がり、影響しているものと想定されます。

このため、過去4ヶ年に亘り産卵場と想定される漁場に、初年3ヶ所、2年日以降4ヶ所の保護区域を設定し、産卵親魚の保護に努めてまいりました。

これらの取り組み等により、宮城県水産技術総合センターから仙台湾のマコガレイ漁獲量は平成17年の約120tを底に平成18年から右肩上がりの増加傾向に転じ、平成20年は約200tまでに回復しているとの報告がなされました。

このような経過を踏まえ、本年度においても仙台湾小型漁船漁業部会の諮問機関である固定式さし網・小型底びき網・せん漁業合同委員会にて協議を図った結果、昨年同様4ヶ所の保護区域を設置することを取りまとめ、宮城海区漁業調整委員会指示による公的規制のもと底魚資源の維持・管理に努めることといたしました。

実施にあたっては、漁業者のみならず遊漁者やプレジャー関係者を含めた仙台湾全利用者によって保護に努めていくことが実効を図るうえで重要であります。

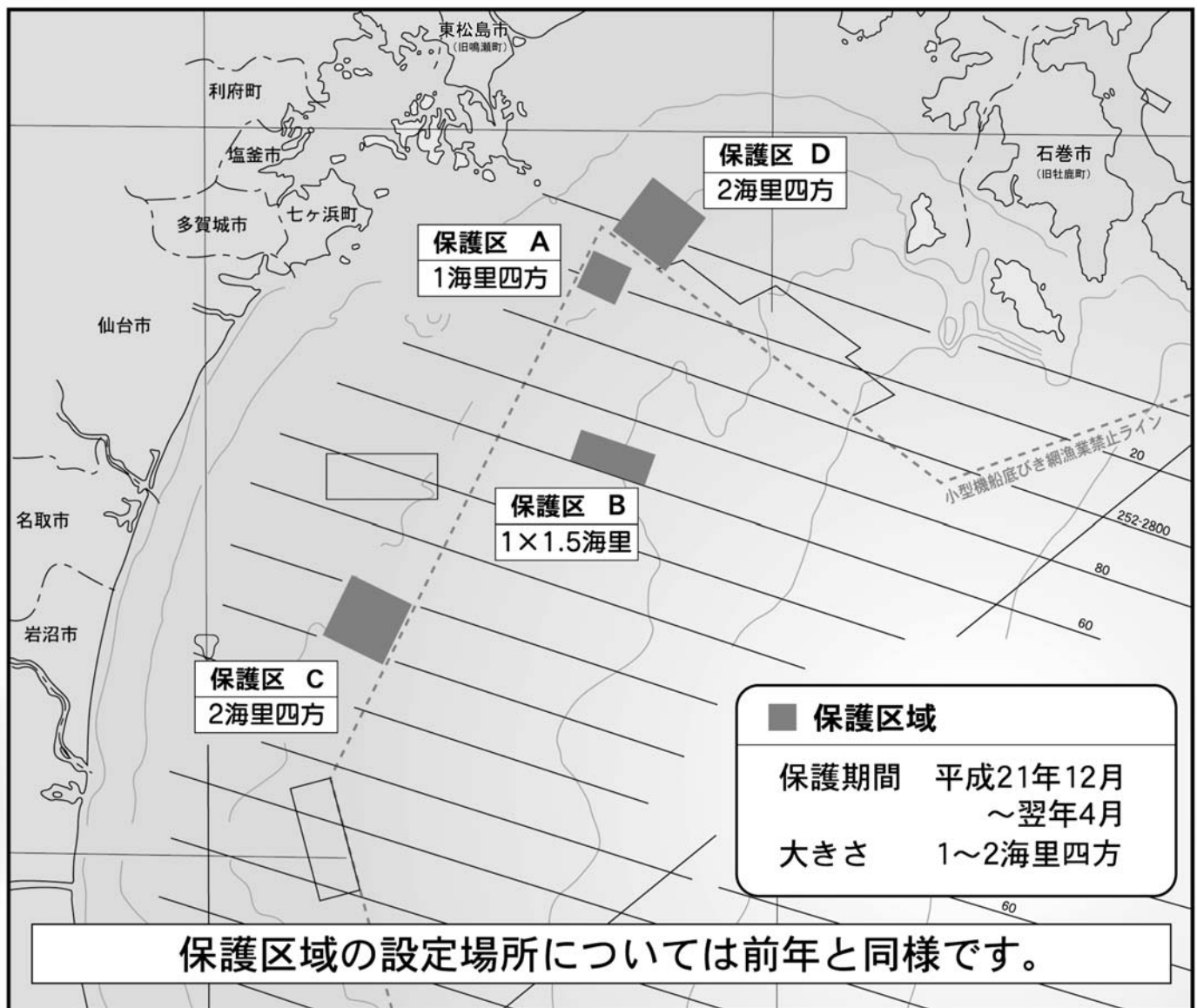
皆様のご協力をお願い申し上げます。

◎保護期間 平成21年12月1日
～平成22年4月末日

◎規制内容 保護区域内における漁業及び遊漁による全ての水産動植物の採捕の禁止

◎周 知 チラシの作成及び配布、広報等

〔保護区域〕 下図のとおり



STOP! 振り込め詐欺



「振り込め詐欺」が急増中!

振り込む前に、ご家族や警察、金融機関などにご相談ください。

金融犯罪の番犬 BANK-KEN



オレオレ詐欺の手口

決してひとりでは振り込まない!

ワン!
ポイント
アドバイス



1 身内を騙った者から電話があり、

オレだけど…。

2 会社のカネを使い込んだ。
今日中にお金を入れないと…。

緊急事態を告げて振り込みを急がせます。

3 急いでいるんです。

4 えっ! 詐欺?

後日、本人に確認して詐欺にあったことが発覚します。

現在、「振り込め詐欺救済法」に基づく被害金支払の手続が行われています。
被害に遭われた方は、振込先の金融機関へご連絡ください。

銀行協会職員等を騙る詐欺…全国で被害発生中!!

銀行協会職員などになりすまし、暗証番号などを聞き出したり、キャッシュカードを預かったりして、預金をだまし取る事件が全国で多発しています。

銀行協会職員などが
暗証番号をお聞きしたり、
カードをお預かりするよう
なことは一切ありません。

ワン!
ポイント
アドバイス



〇〇警察ですが、
あなたの口座が
危険にさらされて
います。

カードを
お預かりします。

銀行協会の
〇×です。

全国銀行協会・警察庁・都道府県警察

JF共済 チョコ が (普通厚生共済) 安心をお届けします

一生にわたる安心医療保障

しあわせ広がる

大海原

終身共済
(終身医療共済付加)

健康に不安がある方でも生涯保障で安心

マイプラン

特別終身共済

お子様の未来に備える

未来

こども共済

生活習慣病の保障と貯蓄を兼ね備えた

ガッチリまもる

大漁旗

定期満期共済
(特定疾病入院特約付加)

3年ごとのうれしいごほうび

ぽけっと

中途給付共済

健康に不安がある方でも
貯蓄と保障をセットで

マイプラン

特別養老共済

日帰り入院から保障！
5日未満の入院でも
5日分の
入院給付金をお支払い！
●医療共済付加の場合

入院時の
通算支払日数を
無制限に保障！

●医療共済付加の場合
●統合失調症などは700日まで保障

老後も安心
一生にわたる
入院保障

●終身医療共済付加の場合
●80歳以後は800日まで保障

所定のギプス固定期間も
通院とみなし5日以上で
共済金をお支払い！

●通院特約付加の場合
●頭がい・せき柱・体幹・四肢(手首
および足首以上)の骨折による
所定のギプス固定期間

海難事故や交通事故で
万一の場合
共済金を上乗せして
お支払い！

●災害死亡割増特約付加の場合

生活習慣病による
入院・手術共済金を
上乗せしてお支払い！

●特定疾病入院特約付加の場合
●生活習慣病…がん・糖尿病・心疾
患・高血圧性疾患・脳血管疾患

涙の暮らしをガッチリガード



チョコの
ポイント

JF共済って
なあに？

「JF共済」とは、全国の漁業協同組合や水産加工業協同組合、JF共水連が漁業者(組合員および家族)や地域住民の方の浜の暮らしの保障を提供する、水産業協同組合法に規定され、同法にもとづき運営する事業です。

「JF共済」は組合とJF共水連が共済契約を共同して引受ける等、お客様の信頼と安心に応える態勢のもと、組合を窓口としてご加入の手続きや共済金の請求手続きをはじめご契約に関する相談・連絡が気軽にできるなど、常に身近に感じる「浜の共済」としてサービスの提供に努めています。「JF共済」には下記の事業種類があります。

チョコ くらし カサヤ リコー ねんきん ダンシロ なぎさ年金